

PHILIPS

Healthcare

超音波診断装置

表在領域における eL18-4の使用経験

新たにリリースした、“eL18-4 リニアトランスジューサ”は、2MHz～22MHzの周波数帯をカバーする“ウルトラブロードバンド”PureWaveクリスタル（単結晶）テクノロジーと、圧電素子の多列配置による電子elevationフォーカシングにより、浅部から深部まで均一かつ分解能の高い画像を提供する。また、組織内の微細な血流を高分解能かつ最小限のアーチファクトで検出するように設計された“MicroFlow Imaging”モードは、モード中でも高いフレームレートと高画質を維持する。今回は、住友病院 診療技術部超音波技術科副科長尾羽根範員先生にeL18-4の使用経験を伺った。



eL18-4リニアトランスジューサ



尾羽根 範員先生

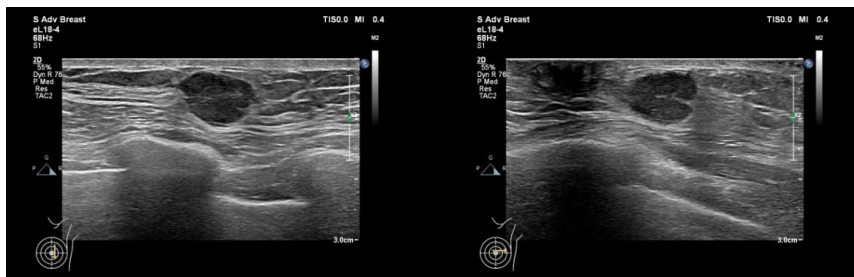
—eL18-4トランスジューサを使用されての感想をお聞かせください

尾羽根先生：当院では表在領域については、乳腺・甲状腺のほか、全身の様々な体表の検査を実施しています。このeL18-4トランスジューサは、1本であらゆる表在領域をカバーでき、さらに高画質で観察ができました。2D画像は全体的にノイズが少ない印象で、分解能は高く、細かな質感が表現され、かつ深部まで比較的均一に描出されているように感じました。MicroFlow Imagingはモーションアーチファクトやにじみが少なく、黄緑色の表示も新鮮で目に飛び込んできます。本機能の微細な血流表示によって様々な病変の鑑別の精度向上につながることを期待しています。使いやすいトランスジューサだと思います。

臨床症例

乳腺

組織学的には神経内分泌癌であった症例



非常に浅い部分に存在する腫瘍ですが、辺縁が平滑な部分と粗ざうな部分、それぞれの性状や極めて低エコーで比較的均質な内部の情報もよく描出されています。

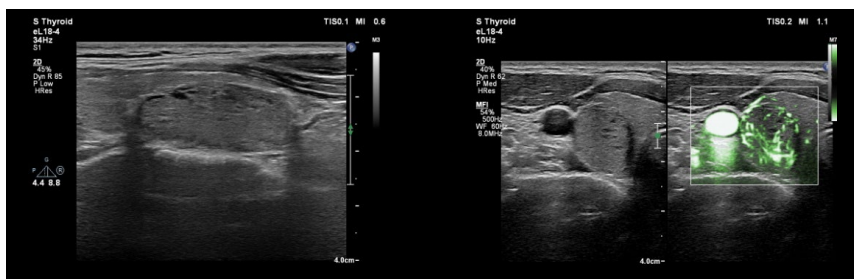
乳腺症の症例



マンモグラフィで集簇性石灰化を指摘された症例で、複数の微細な点状高エコーが集簇しているのが明瞭に描出されています。

甲状腺

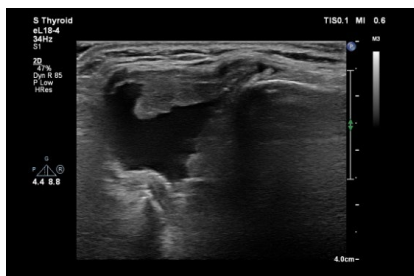
甲状腺腫様結節の症例



境界明瞭で内部が比較的均一な結節の性状がよく描出されています。甲状腺前方の胸鎖乳突筋や前頸筋による減衰も少なく深部まで良好に観察できています。総頸動脈に隣接する結節ですが、拍動によるモーションアーチファクトが抑えられ、微細な血流も詳細に表示されています。

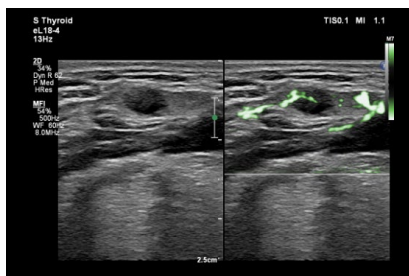
その他

正中頸嚢胞の症例



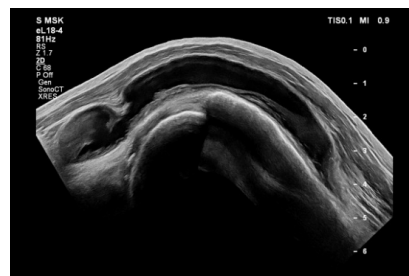
頭部の不整形の嚢胞性腫瘍で、嚢胞壁の状態や、背側の舌骨、尾側の気管など周囲の構造との位置関係が明瞭に描出されています。

頷下リンパ節炎の症例



周囲からリンパ節に流入する血流が連続性よく描出されています。

肩峰下滑液包炎の症例



Panoramic Imagingを用いることで、拡張した滑液包の全体像と関節との位置関係などが表現できます。

画像提供：住友病院 尾羽根範員先生

製造販売業者

株式会社フィリップス・ジャパン

〒108-8507 東京都港区港南 2-13-37 フィリップスビル

お客様窓口 0120-556-494

03-3740-3213

受付時間 9:00～18:00

(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

www.philips.co.jp/healthcare



販売名：超音波画像診断装置 EPIQ / Affiniti

医療機器認証番号：225ADBZX00148000

管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

販売名：フィリップス 超音波診断用プローブ eL18-4

医療機器認証番号：229ADBZX00117000

管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。詳しくは担当営業、もしくは「お客様窓口」までお問い合わせください。記載されている製品名などの固有名称は、Koninklijke Philips N.V. またはその他の会社の商標または登録商標です。

© 2018 Philips Japan, Ltd.

18GIU10
0618PDF01-FK Printed in Japan